



平成29年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月9日

上場会社名 株式会社 THEグローバル社
 コード番号 3271 URL <http://www.the-g.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 永嶋 秀和
 (氏名) 岡田 一男
 TEL 03-3345-6111

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第3四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	14,475	22.5	362	74.2	114	90.1	79	89.1
28年6月期第3四半期	18,686	9.4	1,404	52.1	1,150	52.2	735	56.6

(注) 包括利益 29年6月期第3四半期 128百万円 (82.6%) 28年6月期第3四半期 736百万円 (53.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	5.93	5.79
28年6月期第3四半期	55.73	53.40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第3四半期	32,067	6,644	20.5	487.81
28年6月期	26,802	6,740	24.9	447.87

(参考) 自己資本 29年6月期第3四半期 6,570百万円 28年6月期 6,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期		0.00		17.00	17.00
29年6月期		0.00			
29年6月期(予想)				17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,170	24.7	1,699	1.5	1,312	2.1	992	5.1	74.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期3Q	13,468,524 株	28年6月期	13,379,800 株
期末自己株式数	29年6月期3Q	76 株	28年6月期	76 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期3Q	13,457,649 株	28年6月期3Q	13,195,651 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理性があると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[別添資料]2ページの「1.当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する説明」をご覧ください。なお、当社は純粋持株会社であり、その業績の殆どがグループ間での内部取引によるものとなるため、個別業績及び個別業績予想の開示は省略いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外の政治的要因に大きな影響を受けつつも、わが国の金融緩和と財政出動が継続したこともあって、底堅く推移しました。

当社グループが属する不動産業界におきまして、新築マンション市場は、平成29年3月の首都圏の新築マンション契約率が66.2%（出所：株式会社不動産経済研究所の「首都圏のマンション市場動向」）と、好不調の目安となる70.0%を下回りました。

これに対して、新築戸建市場は、都心近郊を中心に、底堅く推移し、比較的好調に推移しております。

このような状況下、当社グループは、マンション事業において、利便性の高い駅近物件を慎重に仕入れ、実需に応じたコンパクトマンション等、多様化するお客様のニーズに対応したデザイン性の高い高品質な家づくりに取り組みました。

戸建事業におきましては、これまでの建売住宅に加え、多棟現場においてモデル棟を先行して建設し、定額制規格住宅「HOUSTYLE（ハウスタイル）」の販売を推進する等、よりニーズの高い上質な住宅の受注に力を入れました。

また、これまでのマンション、戸建てに加え、インバウンド需要が見込まれる京都市内や東京都区部におけるホテル用地仕入れ及び開発に積極的に取り組みました。

なお、今期売上予定の主な販売物件につきましては、引渡しは第4四半期になりますが、概ね順調に推移しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高14,475百万円（前年同期比22.5%減）、営業利益362百万円（前年同期比74.2%減）、経常利益114百万円（前年同期比90.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益79百万円（前年同期比89.1%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は以下のとおりであります。なお、売上高の金額につきましては、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

[マンション事業]

マンション事業におきましては、「ウィルローズ茅ヶ崎」「ウィルレーナ東京根岸」「ウィルローズ府中宮西町」等、合計156戸の引渡しを行いました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高8,824百万円（前年同期比13.6%減）、営業利益631百万円（前年同期比50.0%減）となりました。

[戸建事業]

戸建事業におきましては、「小金井市緑町プロジェクト」、「さいたま市浦和区本太2期プロジェクト」、「川崎市宮前区有馬プロジェクト」等、分譲72戸、請負工事53戸、計125戸の引渡しを行いました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高4,917百万円（前年同期比34.9%減）、営業利益36百万円（前年同期比61.5%減）となりました。

[販売代理事業]

販売代理事業におきましては、自社開発及び他社開発物件の販売代理を行い、地域別の引渡実績は、東京都区部43物件175戸、東京都下17物件100戸、神奈川県11物件105戸、埼玉県9物件15戸、千葉県1物件1戸、合計81物件396戸となりました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高713百万円（前年同期比34.9%減）、営業利益91百万円（前年同期比78.6%減）となりました。

[建物管理事業]

建物管理事業におきましては、平成29年3月31日現在のマンション管理戸数が前期末に比べ184戸増加し、3,252戸となりました。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高306百万円（前年同期比7.9%増）、営業利益41百万円（同13.1%増）となりました。

[その他]

その他としましては、ゴルフ練習場運営等による収入であります。

以上の結果、当セグメントにおける業績は、売上高40百万円（前年同期比26.2%減）、営業利益4百万円（同71.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ5,264百万円増加し、32,067百万円となりました。負債については前連結会計年度末から5,360百万円増加し、25,422百万円となりました。また、純資産については前連結会計年度末から95百万円減少し、6,644百万円となりました。前連結会計年度末からの主な変動要因は以下のとおりであります。

資産の主な要因については、現金及び預金が2,156百万円減少、仕掛販売用不動産が2,824百万円増加、販売用不動産が3,884百万円増加したことによるものであります。負債の主な要因については、長期借入金が6,952百万円増加(うち一年以内返済予定の増加2,992百万円)、短期借入金が1,012百万円減少したこと等によるものであります。また、純資産の主な要因としては、利益剰余金が配当金支払いにより147百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の連結業績予想につきましては、平成28年8月8日に公表した数値に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,517,756	3,361,142
売掛金	55,425	52,777
完成工事未収入金	164,314	156,861
販売用不動産	5,144,489	9,029,112
仕掛販売用不動産	13,646,243	16,471,077
前払費用	535,721	526,437
繰延税金資産	52,373	144,732
その他	515,995	1,079,479
流動資産合計	25,632,319	30,821,620
固定資産		
有形固定資産	243,580	218,039
無形固定資産	22,627	15,837
投資その他の資産		
投資有価証券	357,087	389,140
破産更生債権等	132,539	132,379
関係会社長期貸付金	131,850	298,751
その他	414,590	323,635
貸倒引当金	△132,539	△132,379
投資その他の資産合計	903,527	1,011,527
固定資産合計	1,169,735	1,245,404
資産合計	26,802,055	32,067,025
負債の部		
流動負債		
買掛金	622,925	1,130,610
短期借入金	4,688,586	3,675,878
1年内返済予定の長期借入金	4,844,321	7,837,042
1年内償還予定の社債	315,600	225,600
未払金	208,954	106,501
未払法人税等	264,019	47,659
未払消費税等	104,984	10,299
前受金	990,685	640,837
賞与引当金	13,973	48,405
その他	207,035	95,299
流動負債合計	12,261,086	13,818,134
固定負債		
社債	509,400	351,600
長期借入金	7,189,967	11,149,886
繰延税金負債	12,315	22,745
その他	88,923	79,743
固定負債合計	7,800,606	11,603,974
負債合計	20,061,692	25,422,108

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	392,736	394,379
資本剰余金	1,338,965	1,340,608
利益剰余金	4,914,859	4,767,510
自己株式	△33	△33
株主資本合計	6,646,527	6,502,464
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,651	48,603
為替換算調整勘定	5,395	19,058
その他の包括利益累計額合計	19,046	67,662
新株予約権	74,788	74,788
純資産合計	6,740,363	6,644,916
負債純資産合計	26,802,055	32,067,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高	18,686,953	14,475,392
売上原価	14,781,195	11,721,734
売上総利益	3,905,757	2,753,658
販売費及び一般管理費	2,501,459	2,390,983
営業利益	1,404,297	362,674
営業外収益		
受取利息	2,206	4,735
受取手数料	14,319	14,392
解約精算金	13,590	3,707
為替差益	—	34,850
賃貸収入	13,208	—
その他	13,650	22,220
営業外収益合計	56,975	79,907
営業外費用		
支払利息	199,480	237,025
支払手数料	49,445	84,263
為替差損	44,668	—
その他	17,494	6,947
営業外費用合計	311,089	328,235
経常利益	1,150,183	114,346
特別利益		
固定資産売却益	1,960	—
関係会社株式売却益	532	—
特別利益合計	2,492	—
特別損失		
固定資産除売却損	18	3,607
ゴルフ会員権評価損	—	300
特別損失合計	18	3,908
税金等調整前四半期純利益	1,152,657	110,438
法人税、住民税及び事業税	431,256	132,617
法人税等調整額	△13,943	△102,041
法人税等合計	417,313	30,575
四半期純利益	735,344	79,862
親会社株主に帰属する四半期純利益	735,344	79,862

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	735,344	79,862
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,624	34,952
為替換算調整勘定	6,164	13,663
その他の包括利益合計	1,540	48,615
四半期包括利益	736,885	128,478
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	736,885	128,478

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成28年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	マンション事 業	戸建事業	販売代理 事業	建物管理 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	10,217,555	7,559,462	571,525	283,456	18,631,999	54,953	18,686,953	—	18,686,953
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	524,181	616	524,798	—	524,798	△524,798	—
計	10,217,555	7,559,462	1,095,706	284,073	19,156,798	54,953	19,211,751	△524,798	18,686,953
セグメント利益	1,263,177	94,295	427,773	37,036	1,822,282	2,515	1,824,798	△420,500	1,404,297

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△420,500千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務人事・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	マンション事 業	戸建事業	販売代理 事業	建物管理 事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	8,824,906	4,917,867	391,189	300,880	14,434,844	40,548	14,475,392	—	14,475,392
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	322,282	5,592	327,874	—	327,874	△327,874	—
計	8,824,906	4,917,867	713,471	306,473	14,762,718	40,548	14,803,267	△327,874	14,475,392
セグメント利益	631,560	36,307	91,481	41,905	801,254	4,310	805,565	△442,890	362,674

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ練習場運営等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△442,890千円は、未実現利益の調整額等△9,738千円及び報告セグメントに配分していない全社費用△433,152千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務人事・財務経理部門等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。